

各 位

会 社 名 三井海洋開発株式会社
代表者名 代表取締役社長 金森 健
(コード番号 6269 東証プライム市場)
問合せ先 経営企画部 (TEL. 03-5290-1240)

エクソンモービル社南米ガイアナ・Uaru プロジェクト向け FPSO の基本設計業務を受注

三井海洋開発株式会社(本社：東京都中央区、代表取締役社長：金森 健、以下「当社」)は、スーパーメジャー 6 社の一社である ExxonMobil 社の子会社である Esso Exploration and Production Guyana Limited (EEPGL)より、同社が開発中である南米ガイアナの Uaru (ウアル) プロジェクト向け FPSO (Floating Production, Storage & Offloading system：浮体式海洋石油・ガス生産貯蔵積出設備) の FEED (Front End Engineering Design：基本設計) 業務を受注しました。

本 FPSO は、日量 25 万バレルの原油生産能力、日量 540 百万立方フィートのガス処理能力、日量 35 万バレルの水圧入能力、200 万バレルの原油貯蔵能力を持ち、当社米国子会社の SOFEC 社が設計・建造する Spread Mooring (スプレッド・ムアリング：多点係留) と呼ばれる係留設備で水深約 2,000mの海上に係留されます。

本 FEED 完了後は、EPCI (建造工事) 及び約 10 年のオペレーションの発注が見込まれます。本 FEED では、当社が開発した次世代 FPSO 用新造船体「M350™」を採用しており、当社 2 例目の M350 適用プロジェクトとなる予定です。当社は、南米向け 18 基目かつ初のガイアナ向けプロジェクトとして、本 FPSO の EPCI およびオペレーションの受注に向けて本 FEED を着実に進めていきます。



次世代 FPSO 用新造船体「M350」



Guyana (ガイアナ)